

代表選挙の有権者

① 党員・協力党員

11月12日(選挙日程が両院議員総会で承認された日)から2カ月前において登録されている者。

② 地方自治体議員党員および公認候補予定者党員

11月12日時点で党籍を有する地方自治体議員、同時点で決定されている国政選挙の公認候補予定者(今回は参院の公認候補予定者のみ)。

③ 国会議員党員

11月12日時点で政党助成法にもとづき党に所属している者。

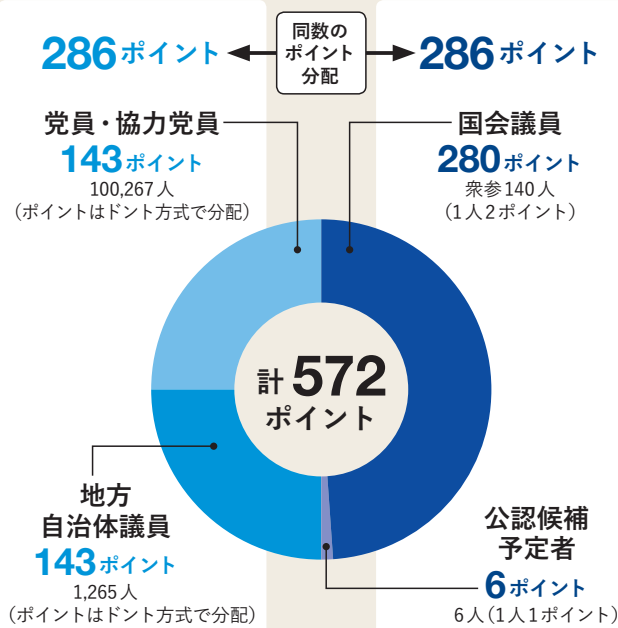
インターネット投票の方法
インターネット投票は、代表選挙管理委員会から送られる郵便投票の用紙に記載されている個人別の認証IDを用いて、用紙に記載されているURLの投票サイトで候補者を選択して投票します。
有権者は郵便投票がインターネット投票を選び、投票が重複した場合は、郵便投票が優先されます。

代表選挙の仕組み

立憲民主党の代表選挙が19日告示され、30日に臨時党大会で選出されます。この号外では、選挙公報として候補者から提出された原稿をそのまま掲載いたします。

投票の流れ

第1回投票 572ポイントのうち287ポイント以上を獲得した候補者が当選

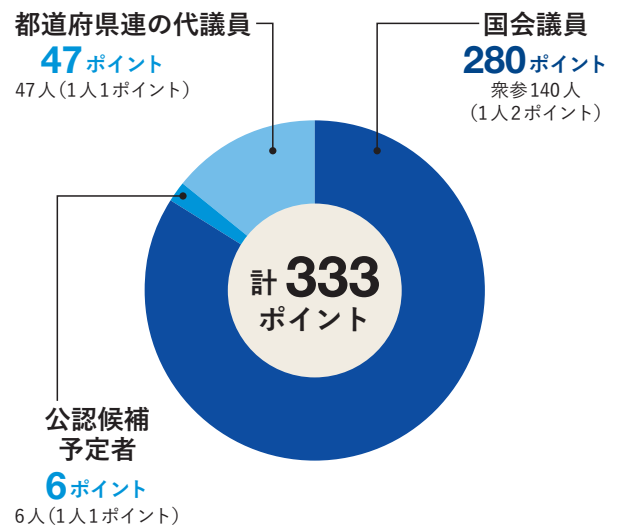


全国を単位として郵便投票またはインターネット投票

+
ポイント
数を合算

臨時党大会で直接投票

決選投票 第1回投票において過半数のポイントを獲得した候補者がいない場合は、上位2名の決選投票で過半数のポイントを獲得した候補者が当選



臨時党大会で全員直接投票

インターネット投票をご活用ください。郵便での投票は、25日を目安に早めの投函をお願いいたします。

立憲民主党代表候補

おおさか 誠二 せいじ

多様な考えを包含し、
真に信頼される立憲民主党へ!!

- 「人への投資」で社会に「希望と安心」を
- 国民の生きる基礎を支える
- 若者、国民のための政治改革
- 人権を尊重し、多様性を尊重する



★プロフィール★

1959年北海道ニセコ町生まれ。
北海道大学薬学部卒業後、ニセコ町役場に勤務。35歳で町長に当選、3期にわたり務める。
2005年9月衆議院議員初当選（現在5期目）。党北海道総支部連合会代表。内閣総理大臣補佐官、党政務調査会長等を歴任。



小川 淳也

新しい時代の
政治を創る 立憲民主党

1971年 香川県高松市生まれ。50歳。高松高校、東京大学法学部卒。
卒業後、自治省を経て、2003年に民主党候補として立候補するも惜敗。
2005年の「郵政選挙」で初当選（現在まで当選6回）。現在、議院運営委員会筆頭理事

～日本に政権交代可能な政治を～

私の目標—立憲民主党をどうするか

立憲民主党の結党の理念・精神を大切に、党の総力を結集して、党勢の浮揚に全力で取り組む。現政権ではなしえない、新しい時代に即した政策を主権者である国民に積極的に示し、日本の民主主義を健全で緊張感のあるものにする。これらを実践しつつ継続的に行うことで、日本に政権交代可能な政治の仕組みを確立する。

私が目指す政治

● 新たな時代にふさわしい「対話する政治」

日本はこれまでかつて経験したことのない重大な構造問題に、同時多発的に、重層的に直面している。人口減少、高齢化の進展、少子化の進行、社会保障の痛み、財政悪化、気候変動、こうした相互に関連する重大な課題を長らく放置し、つけを将来に先送りしてきた日本政治の停滞こそが、国民の言い知れぬ不安や閉塞感の根本にある。次世代の政治家として、こうした難しい課題をこそ直視し、国民と共に対話を重ね、共に悩みながら、共に解決策を見出していく新たな時代にふさわしい対話型の政治を創造する。

● 改革の原動力となる「信頼に足る政治」

右肩上がり前提とした昭和型の社会に適合し、今なお現存する昭和型の政治が今改めて厳しく問い直されている。利益誘導や利権の構造に重きを置いた政治構造そのものが、社会の重荷であり、新たな時代を切り開く見識、力量、そして何より原動力となる国民との信頼関係の醸成を果たせていない。政治が不信の象徴である限り、この国は変わらない。政治を信頼の象徴たらしめ、政治家が信用に値するとの確信につなげ、国民との信頼の絆を結ぶ。それこそがこれからの改革の原動力となり、これもまた次世代（の政治家）に課せられた大きな責任である。

立憲民主党代表選挙

代表選挙管理委員会の公告、各候補の推薦人名簿などの各種情報は、立憲民主党ウェブサイトをご覧ください。



泉 健太 いずみ けんた

京都3区 / 衆・当選8回
47歳 / 立命館大学法学部卒
家族5人とうさぎ1羽
趣味はDIY・料理・自転車

普通の安心
が得られる社会へ

党運営を一新!

挙党一致の人事を実施
執行役員半数を女性に
自治体議員の役割重視と研鑽の場の拡充
総選挙惜敗者の年内一次公認
論戦の強化と国会戦略の見直し

政策はこちら



原点に立ちかえる
困難な中にある人に寄り添い、
理不尽を許さない政治へ
地方、女性、草の根の声、
足元からの民主主義へ



立憲民主党代表候補

多様性を力に

西村 ちなみ

衆議院議員 元厚生労働副大臣・外務大臣政務官
1967年1月生まれ、新潟県西蒲原郡吉田町（現燕市）出身。
3世代続く米農家の娘。新潟県議会議員1期（半世紀ぶりの女性議員）49才で出産、4才の息子の子育てに奮闘中。

立憲民主党代表選挙のスケジュール

| 開催日 | 日程 |
|----------|--|
| 19日(金) | 10:00 告示・立候補届出 / 13:00 共同記者会見 |
| 20日(土) | 13:30 党員・協力党員・パートナーズオンライン公開討論会 / 19:00 女性議員ネットワーク意見交換会 |
| 21日(日) | 09:00 NHK・日曜討論 / 札幌 13:45 街頭演説会(紀伊國屋書店前) 14:30 討論会 16:10 会見 |
| 22日(月) | 13:00 日本記者クラブ立候補者討論会 |
| 23日(火・祝) | 福岡 13:00 街頭演説会(天神ツインビル前) 14:00 討論会 15:45 会見 / 20:00 政策討論会 一若いカ一(青年局) |
| 24日(水) | 20:00 ニコニコ生放送・候補者ネット討論会 |
| 25日(木) | 13:00 自治体議員ネットワークオンライン公開討論会 / 横浜 17:00 街頭演説会(JR桜木町駅前広場) 17:50 討論会 19:30 会見 |
| 29日(月) | 郵便・インターネット投票締め切り |
| 30日(火) | 13:00 臨時党大会 / 新代表就任記者会見 |

*討論会や街頭演説会などは、インターネットでライブ中継を予定しています。

